

第2弾

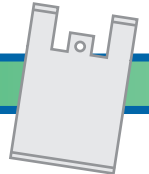
防災グッズに関連する品質試験の紹介



近年、各地で自然災害が発生し、それにより一時的にライフラインが寸断されるケースが見受けられます。いつどこで起こるか分からない災害に備えて、防災グッズを準備されているという方も増えているのではないかと思います。その中にはフィルム、シート製品も多くあるのではないのでしょうか。ポリ袋などの製品は災害時の雨除けや汚物の廃棄など様々な用途に使えます。

今回のトピックでは、前回(ボーケントピックNo.252 [CLICK](#))に引き続き、防災グッズ第2弾といたしまして、フィルム、シート製品を中心に品質試験についてご紹介いたします。

フィルム、シート製品(ポリ袋、エア枕、レジャーシート)



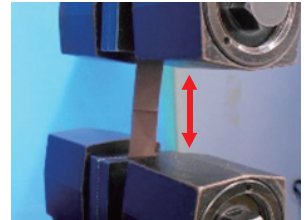
▶引張強さ (JIS Z 1702)

試験片(ダンベル形)の両端を固定し、引張速度500mm/minで引張り、破断するときの最大強度を求めます。



▶ヒートシール強さ (JIS Z 1711)

試験片のヒートシール部が中央になるように180度開いて両端を固定し、引張速度500mm/minでヒートシール部が破断するまで引張り、破断するときの最大強度を求めます。



▶衝撃試験 (JIS Z 1702)

試験片を固定し、直径38mmの半球状の頭部をもつダートに規定の重りを付け、高さ660±4mmから落下させる。



▶オリジナル試験(給水袋、エア枕など)

給水袋に水が入った状態で力がかかった時、水漏れが起こらないか、破裂しないかを確認する。

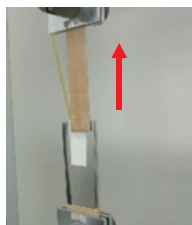
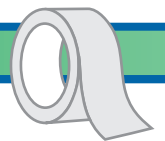
【試験方法】

給水袋に満水容量まで水を入れ、上方向から荷重を加える(力の大きさ、時間などは調整可)。



▶その他の試験・・・突き刺し強さ、引張強さ (JIS Z 1707)、水漏れ試験 (JIS Z 1711) など

テープ類(ガムテープ、セロハンテープなど)



▶粘着力 (JIS Z 1523)

試験片をステンレス板に圧着させる。

試験機の下側のジグにステンレス板の片側を固定し、上側のジグに試験片の端を固定し、引張速度 300mm/min でステンレス板に対して180度引き剥がし、粘着力を求めます。

▶その他の試験・・・引張強さ、引裂強さ (JIS Z 1523)、保持力 (JIS Z 0273) など

その他ご希望される商品・試験がございましたら、お客様の要望に応じてご提案させていただきますので、お気軽にご相談ください。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。



ご依頼
お待ちしております。

東京生活用品試験センター | TEL:03-5669-1382 / FAX:03-5669-1387
大阪生活用品試験センター | TEL:06-6577-0124 / FAX:06-6577-0126
岡山生活用品試験センター | TEL:086-231-2700 / FAX:086-231-0050